

第 2 回 学校運営委員会 会議録

資料3-1

提出日 令和7年12月19日

学校名	江別市立豊幌小学校		委員長名	北原栄治			
月 日	12月 18日 (木)	(任命した) 委員数	10	内、出席者数	8		
時 間	18:00 ~ 19:50		会 場	豊幌小学校PC室			
会議の周知方法で該当するものに○をつけてください。 ホームページ (○)、学校便り (○)							
右の2項目に該当する場合は○を記入してください。 給食試食 ()、授業参観 ()							
傍聴人がいる場合、以下に記入してください。 いない場合は、空欄で結構です。							
傍聴人	人	内訳	保護者	人	地域住民 1 人	その他	人

- 当日の議案書及び会議録を1部、提出してください。(規則第15条による)
- この書式の行数等は適宜変更して構いません。

【出された主な意見、結果等を簡潔に記載してください。】

- 学校経営について、非常によく考えられており、大変優れた経営をしていただいていると感じた。
- 今年度は着衣水泳ができなかったことや来年度以降江別太小学校のプールでの水泳学習が行われることなどについて、夏休みの開放を楽しみにしている子どもたちのことを思うと残念でならない。市教委に対し、計画を見直すよう強く要望してほしい。
→学校運営委員会からの要望として、市教委に適切に伝えていく。
- 心の健康観察の取組について、先生方に見られることがわかっているのは胸の内を明かせないと考える子どももいるのではないかと
→先生方に相談したい子どもの声を聞くことを想定したシステムである。先生方には相談できないことを書き込む方法も整備されており、使い方も丁寧に指導している。
- 学力向上に向けて、平均まで伸ばすことが目的なのか？どこまで伸ばせばゴールなのか？と疑問に思う。子どもたち一人一人の良さや個性を伸ばしていくことにもしっかり取り組んでもらいたい。
→平均点を取ることが目的ではなく、学習した内容も確実に身に付けさせることを学校の責任と考え指導している。同時に、子どもたちが主役となって生き生き活動できる学校づくりを重点としている。
- パソコンに入力して…という活動が多いように感じるが、自分の言葉できちんと説明できることも重要ではないのか？
→パソコンは自己表現の一つの手段ととらえている。言語活動の充実は大切であるという共通認識のもと、全教職員が力を入れて指導を行っている。

